

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2) 計画・設計から管理までの各段階における最適化 【1】 計画・設計の見直し 】

## 鋼橋の鋼けたとP C床版の合成作用を考慮した設計法の導入によるコスト縮減

工事名：北海道横断道 トナム～清水 石山橋(鋼上部工)工事

概要：(従来)

〔合成作用を考慮しない設計法〕

鋼けたのみで荷重を受持つ

(新)

〔合成作用を考慮した設計法〕

鋼けたとP C床版で荷重を受持つ

効果

鋼橋において、鋼けたとPC床版の合成作用を考慮して、車両等の荷重を受持つ設計法を採用することにより、使用する鋼材を少なくすることが可能でコスト縮減になる。

鋼上部工工事費 3%縮減

